

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート
[団体名：一般社団法人岐阜県体操協会]
[記載日：2023年3月26日]

【対応状況に係る自己評価】

- A：対応している
B：一部対応している
C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 一般社団法人として法人法及び定款を遵守して運営している。	A
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 日本体操協会及び岐阜県スポーツ協会の傘下団体として、各種事業において各種法令等に違反することなく事業運営を図っている。	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 事業運営に対する役員組織体制は問題はなく整備しているが、法人としての登記上の理事が多いため各種手続き等事務処理で問題が生じている。次回改選時に整理する予定。	B
原則2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 組織運営の中長期計画及び活動の基本方針の作成はしてあるが、公表をしていないため、各種公表事項や公告事項などを含め、ホームページの活用の推進を図る予定。	B

原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取り組み状況、今後改善に取り組む事項等) 組織内にコンプライアンスに関する規程や担当がない。次年度に向けて、各種規程の見直しを含め、コンプライアンスに係る担当等の整備を図る。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 中央競技団体等のコンプライアンスに関する講習等はあるものの、当協会が主催や広報するものでの発信が皆無である。次年度に向けて改善を図る。	C
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 昨年度までの会計において、不足する帳票等があったため、令和4年度中に専門家（会計事務所）に入ってもらい整備しているところ。令和4年度決算においては改善が図れていると思うが組織的に徹底するまでに至っていない。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 現在、活動における行政からの補助金は岐阜県からのものが中心。各担当者とも適正に処理し活用している。	
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 現在、各種帳票を含め、現金の取り扱いや各種経費の取り扱いなど整備中。会計責任者だけの処置ではなく、経費を扱う各担当等と実務体制を構築中。	
原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 法人としての公告義務や情報開示を含め、岐阜県の体操に関する競技団体として登録団体及び選手が活動しやすい情報開示に努めていけるよう改善中。	

(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 情報発信には心がけているが、発信の方法が旧態依然なため、伝達効率が悪い。今後においては、ホームページの積極活用により周知徹底していく予定。	
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか(ある場合は下欄に記述)	
原則■について (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 現行の規程が現在の実務に適していないため、令和5年度制定に向けて、各種規程等の整備中。特に会計処理において組織内の徹底を図る。	
原則■について (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) コンプライアンスに関する取り組みが皆無であるため、令和5年度に向けて、コンプライアンス委員会の設置を含め、研修等の開催を進めたい。	
原則■について (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 法人役員及び管理責任者等の女性比率が低い。登記上の役員を含め、女性比率を高めることを意識したい。	
原則■について (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 競技団体ではあるが、体操を通じて県民の健康（子供の成育、大人の健康維持・介護予備など）にも貢献できる活動計画を実施していく。	